



あかまつ

令和4年度

第68号

令和5年3月15日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

せいのみ学年 夢輝く未来へ

真新しい制服に身を包んだ21名の卒業生。この1年間、南っ子のリーダーとして頑張ってくれた『せいのみ学年』の皆さんが、太田南小学校を巣立っていきました。伊藤教育長さんをはじめ、多くのご来賓の皆様がお出でくださり、「せいのみ学年」の晴れの門出を、在校生や保護者の皆様とともに祝いすることができて、本当にうれしく思っています。

入場から始まり、立ち姿、証書授与の時の返事、授与の時の所作など、6年間の学びをかみしめるような卒業生の立派な姿に、「しっかりと気持ちを伝えよう!」という在校生の思いが響き合っ、呼びかけや歌声となって表れた卒業式でした。お客様も「あの歌声は、200人、300人規模の学校のようにしたね。と褒めて下さいました。

印象的だったのは、在校生全員によるお見送り。南っ子グループの1年生や2年生が花をプレゼントした後は、5年生が門出のエールを送ってくれました。腹の底から声を出して全校を先導する5年生の応援団。5年生にじいり学年のよさが表れていました。

6年生が全校の子どもたちの間を通るときには、BGMとして「カイト」の歌が流れました。すると、いつのまにか在校生が口ずさみ始め、最後には大合唱になりました。「6年生ありがとう集会」で練習していた歌でしたが、お世話になった6年生のためにと一人一人が思ったのでしょう、打ち合わせにはありませんでしたが、サプライズの大合唱でした。

たくさんの祝福を受けて巣立った卒業生の皆さんには、式辞でも述べましたが、「自分を決めつけないこと」「自分を諦めないこと」「失敗しても起き上がり続けること」を忘れずに自分の未来を自分でつかみ取ってほしいと願っています。

ガンバレ!! せいのみ学年!!

フレーフレー! せいのみ学年!!





ありがとう せいのみ学年

大仙ふるさと博士 たくさん誕生！

学校報第 38 号でもお知らせしていましたが、大仙市教育委員会の「大仙ふるさと博士育成事業」(地域行事への参加や、企業・施設等での見学・体験など、地域と関わる活動を通じて、ふるさとを愛する心を育て、地域の将来を担う人材の育成を目指すことをねらいとした事業)で、今回も多くの子どもたちが「大仙ふるさと博士」となり、市から記念のバッジと認定証が届き、授与しました。

おめでとうございます！！



上級	6年	〇〇〇〇	さん				
中級	6年	〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん
		〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん		
	4年	〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん
		〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん
		〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん	〇〇〇〇	さん